

I 概要

断酒会は、アルコール依存症者及びその家族や関係者及び不特定多数の人への相談・援助を目的として活動をしてきました。多くの会員が体験したアルコール依存症からの回復体験を語り、酒害に関する相談・援助事業を行い、併せてアルコール依存症に関する予防啓発を行い、社会福祉の向上に貢献することを基本的目的として、発会以来活動を展開してきました。

又、4年間において、新型コロナウイルス感染症の影響により、断酒会で大切にしてきた「出会い」「ふれあい」「支え合い」が思うように出来なかったのが、この感染症の位置づけが変わり、これまで、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」となっていたのが、「5類感染症」になり、大会や研修会等のイベントも開催できるようになりました。

そんな中、12月にSBIRTS普及促進セミナー in 静岡を静岡産業保健総合支援センター及び静岡県精神保健福祉センターとの共催で開催することができ、静岡市、浜松市、静岡県医師会等ご後援を頂き、多くの支援/相談機関関係者に啓発することができました。

II 事業実施報告

1 企画運営

会全般の事業活動を円滑にするために、定期的企画運営に関する会議を次の通り開催しました。

- (1) 理事会 12回
- (2) 地域代表者会議 12回
- (3) 会館運営委員会 1回

2 酒害相談活動

アルコール依存症者等酒害者の自立更生のため、酒害相談活動を次の通り実施しました。

(1) 地域断酒会における相談

ア) 会員による日常相談

会員による日常相談を各地域断酒会において実施しました。

イ) 県内地域断酒会において月1回以上の定期グループ相談を実施しました。

月別相談取扱件数

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談者	64	48	51	36	43	27	35	28	34	35	22	43	466
件回数	46	51	53	37	44	35	31	39	34	30	19	33	452
対応者	87	79	81	58	75	55	51	47	49	42	27	38	689

(2) 公共機関との協力による相談活動

県内各保健所及び関係機関と協力・連携して酒害相談活動を実施しました。

定期又は常時相談活動を実施した公共機関は次の通りです。

- * 静岡県精神保健福祉センター
- * 伊豆の国市韮山保健センター
- * 三島市立保健センター
- * 長泉町福祉センター
- * 沼津片浜地区センター
- * 沼津健康福祉プラザ
- * 裾野生涯学習センター
- * 富士市フィランセ東館
- * 静岡市保健所
- * 静岡市支援センター みらい
- * 静岡市こころの健康センター
- * 焼津市総合福祉会館
- * 中部健康福祉センター
- * 神座北部ふれあいセン／六合公民館
- * 牧之原市健康福祉センター・さざんか
- * 菊川市町部地区センター
- * 袋井市総合健康センター
- * 森町保健福祉センター
- * 浜松市福祉交流センター
- * 浜松市精神保健福祉センター

(3) 断酒会館による活動

会館全般の管理に当たると共に、リモート行事を開催し啓発するとともに、酒害相談を実施し、酒害者厚生施設としての充実に努めました。

ア) 断酒会館利用状況

行事		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
静岡市B例会	回数	2	2	2	2	2	2	2	2	3	4	2	2	27
	人員	22	26	23	33	26	33	26	22	31	66	24	23	355
静岡市B家族会	回数				1		1			1				3
	人員				4		5			5				14
リモート昼例会	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11
	人員	18	15	14	16	10	14	13	11	12	18	9	0	150
静岡市B役員会	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	人員	9	8	6	9	9	8	10	8	9	9	8	10	103
静岡市B研修会	回数					1								1
	人員					13								13
総会 県・市	回数	1		1										2
	人員	9		29										38
理事会	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	人員	19	15	18	19	17	18	19	19	15	15	18	17	209
地域代表 者会議	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	人員	34	31	26	34	34	30	35	31	32	33	33	32	385
その他 リモート開催	回数		1							1				2
	人員		15							42				57
酒害相談	回数	3	2	2	0	2	3	2	1	2	3	2	2	24
	人員	3	4	5	0	4	3	5	3	4	4	3	5	43
合 計	回数	10	9	9	7	9	10	8	7	11	11	8	7	106
	人員	114	114	121	115	113	111	108	94	150	145	95	87	1367

※総会=4月静岡市ブロック 6月静岡県

※その他=5/20全断連中部ブロック、12/10SBIRTS普及促進セミナーin静岡

(4) その他酒害相談活動

ア) 静岡県精神保健福祉センターにおいて

①酒害相談

毎月1回第2月曜日に弊会より相談員を派遣して、アルコール依存、ギャンブル依存の相談を受ける。

②リカバリーミーティング

さまざまな依存問題を抱える当事者を対象としたミーティングで、中部地区で毎月2回第4火曜日開催、今年度は18回。

イ) 政令市(静岡市・浜松市)において

①静岡市こころの健康センターにおける毎月第1木曜日家族のための依存症教室

- ・毎月2～3名の相談員を派遣し、教室の講師へ依存症者の癖や行動を解説。
- ・CRAFTを主体としたコミュニケーションスキルを支援者とともに学んだ。
- ・一般受講者へ依存症は病気ということを啓発しながら、自身の体験を聞いてもらう。
- ・弊会会員による体験談とパネルディスカッション 当事者の回復過程を知る。

②浜松市精神保健福祉センターにおける毎月第3月曜日サポートミーティング共同開催

3 断酒例会

集団療法の基本として県内21地域断酒会において、定例会、地区例会、家庭例会、家族の例会等を、地域の公共施設、関係病院、断酒会館、会員宅等で実施し、断酒継続と再発予防に努めました。実施状況は次の通りです。

(1) 断酒例会の月別実施状況

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	120	119	119	122	121	119	121	123	116	119	117	120	1,436
出席者数	会員	808	830	832	838	764	779	748	747	724	780	734	9,384
	家族	328	320	311	315	300	307	293	317	303	327	304	3,739
	ゲスト	115	141	183	192	151	150	142	143	178	168	130	1,851
	合計	1251	1291	1326	1345	1215	1236	1183	1207	1205	1275	1168	1272

(2) Zoomによるリモート例会実施状況

ア) 毎週月曜日リモート例会実施

回数52回、会員854名、家族405名、ゲスト186名 延べ人数1445名

- イ) 毎月第3月曜日リモート家族会実施
回数15回、県内参加家族112名、県外参加家族72名、 延べ人数184名
- ウ) 毎月第3金曜日リモート昼例会実施
回数11回、会員81名、家族53名、ゲスト16名 延べ人数150名

(3) 家族会の月別実施状況

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	10	12	10	12	11	12	13	9	13	10	10	10	132
出席者数	会員	6	29	19	17	6	16	12	3	18	5	14	161
	家族	81	67	63	75	67	66	80	61	69	65	58	817
	ゲスト	7	3	11	7	4	4	3	2	6	5	4	58
	合計	15	8	12	10	10	8	15	18	17	20	28	1,036

(4) 病院例会実施協力病院

☆ 服部病院 ☆ 聖明病院

4 酒害の研修と研鑽

酒害相談に関する会員の知識、資質及び技術の向上を図るため、研修会等を開催しました。

(1) 酒害相談研修会

研修会今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為県内4会場での集合参加方式を中止にし、各地域断酒会の例会場にて分散開催にした。前理事長作成のテキスト「アルコール依存症って」を使用し、アルコール依存症者及び家族の依存症における精神症状を学んだ。

5 酒害の予防と啓発活動

例年、断酒会の大会、講演会、研修会、機関誌発行により、会員と家族に対する断酒意欲の高揚、啓発及び社会一般に対する酒害の予防と啓発の促進に努めた。4年間にまたがったコロナ禍も5類扱いは変更になり、以前のような行事開催ができるようになってきた。

(1) 大会・研修会の開催及び参加

ア) 第50回全断連中部ブロック(愛知)大会

開催日時 令和5年4月16日(日) 11:30~16:00

開催場所 名古屋市公会堂

基調講演 講師: 日本福祉大学准教授 田中和彦氏

講演テーマ 『地域におけるアルコール問題への連携』

静岡県参加者96名、県外断酒会419名、医療行政一般94名、計609名

イ) 地域断酒会主催行事

☆ 令和5年7月16日(日) 小笠掛川断酒会第7回家族の分かち合い

菊川文化会館アエル 小ホール

静岡県会員家族97名、県外96名、ゲスト32名 合計225名

ウ) 地域断酒会主催行事

☆ 令和5年8月27日(日) 焼津断酒会・藤枝断酒会 結成55周年合同記念大会

静岡福祉大学 テーマ: 「人間的成長と社会貢献」

記念講演 【断酒会の原点を振り返る】 静岡福祉大学教授 長坂和則先生

静岡県断酒会170名 県外断酒会17名 医療行政一般51名 合計238名

エ) 第60回全国(東京)大会

開催日時 令和5年10月15日(日) 10:00~15:30

開催場所 立川ステージガーデン 大会テーマ 『断酒そして新生』

静岡県参加者101名、県外1426名 合計1526名

オ) 断酒会館集いの日

開催日時 令和5年10月22日(日) 10:00~15:00

開催場所 静岡県断酒会館

参加人員 129名 地元町内会より若干名、県外1名

主な内容 午前: 式典及び県内5ブロック代表による体験発表

午後: 会館中庭にて、地域断酒会の模擬店、バザー出品など

- カ) 中部ブロック秋季一泊研修会 主管：愛知県
 開催日時 令和5年10月28日(土)～29日(日)
 開催場所 愛知県美浜自然の家 静岡県参加16名 全体100名
- キ) SBIRTS普及促進セミナーin静岡 ハイブリッドリモート開催(令和5年度県民公開セミナー)
 開催日時 令和5年12月10日(日)13:15～16:30 グランシップ1001会議室
 共催 静岡産業保健総合支援センター/静岡県精神保健福祉センター
 後援 静岡県 静岡市 浜松市 静岡県医師会 静岡県精神科病院協会 静岡県精神保健福祉協会
 医療59名、行政15名、一般13名、会員家族28名 合計123名
- ク) 静岡県断酒会 第22回 こころのフォーラム一泊研修会
 開催日時 令和6年2月10日(土)～11日(日)
 開催場所 静岡県立三ヶ日青年の家
 参加人員 医療関係者7名、県外19名、県内33名、一般2名、合計61名
 ※全断連一泊研修会家族参加者補助金制度より35,000円の助成があった。
- ケ) 地域断酒会主催行事
 ☆ 令和6年2月18日(日)浜北断酒会 結成30周年記念大会
 みおつくし文化センター テーマ：「断酒は仲間と共に」
 記念講演 【依存症を知り回復へとつなげる】静岡福祉大学教授 長坂和則先生
 静岡県断酒会158名 県外断酒会29名 医療行政一般65名 合計252名
- コ) 中部ブロック春季一泊研修会 主管：愛知県
 開催日時 令和6年3月2日(土)～3月3日(日)
 開催場所 すいとびあ江南 静岡県参加13名 全体153名

(2) 飲酒運転根絶キャンペーン

- 日 時 令和5年10月～12月
 内 容 例年、県内10カ所の街頭にて飲酒運転根絶啓発ちらし、ティッシュペーパーを配布しているが、手渡しが出来ないため、感染拡大防止の為に公共機関の窓口及び主要警察署の交通課窓口にて据え置きをしてもらいました。

(3) 機関誌の発行

令和5年度事業活動紹介用機関誌「あしたば212号」は今年度は発行できなく、次年度予定。

(4) 酒害に対する調査、研究及び図書、資料の収集発行

- ア) アスクヒューマンケア発行Be! 等関係書籍の斡旋を行いました。
 イ) 毎月各地区活動状況報告を取り纏め、県内断酒会の活動状況を把握しました。
 ウ) 全断連の「2023年度全国断酒会現況調査(地域断酒会活動状況と会員の動向等)」を実施しました。

(5) 関係行政期間、医療機関、及び関連団体との連帯と地域活動

- 県精神保健福祉センター、県内各保健所、福祉関係機関及び医療機関との連携を密にして、酒害問題、福祉に関する地域活動等に参加しました。
 ア) 静岡県依存症治療拠点機関の聖明病院及び服部病院との連携。
 イ) 静岡県依存症対策連絡協議会及び静岡県アルコール健康障害対策連絡協議会へ参画。
 ウ) SBIRTS普及促進による、各地域精神保健福祉関係の支援機関との連携。

6 断酒会館の管理運営

特定預金の管理、運用により会館の保全と充実を図りました。

7 その他目的達成に必要な事業活動

- (1) 会員相互の連帯と更なる前進と地域住民との親睦を願い「断酒会館集いの日」を開催しました。
 (2) 地域の連帯感を高めるため、各ブロック、地域断酒会ごとに、酒なし忘年会、ボウリング大会、カラオケ大会、ハイキング、バーベキューなど各種レクリエーション、行事等を実施しているが、今年度も自粛した行事が多くあった。その中でもリモートによる機会が増え、ツールを充実させるための機材獲得ができた。

